

## 4 地震・津波からの避難

- 震度5弱以上が予想されると緊急地震速報が出ます。(速報が間に合わないこともあります)
- 津波が予想される場合は約3分で警報等が出て、予想の「津波の高さ」「到達時間」を発表します。
- マグニチュード8を超える巨大地震のとき、津波の高さは「巨大」「高い」と発表します。

「巨大」「高い」と聞いたら、すぐに避難しましょう。



### 地震発生時から避難・避難後までの行動マニュアル

グラッ!! 地震発生! ▶ 1~2分 ▶▶ 3分 ▶▶▶ 5分 ▶▶ 10分 ▶ 3日



### (1) 地震・津波が発生したときの、避難先・避難方法

- ▶ 「強い揺れ」「津波警報の発表」があったときは、避難しましょう。
- ▶ 浜に出ている船はただちに戻り、坂道に避難しましょう。
- ▶ 地震のみ(津波なし)のときは、旧幌武意小学校へ避難しましょう。
- ▶ 冬は、雪などで避難に時間がかかることを、忘れないようにしましょう。

報道 高さ	表現	想定される被害	避難先・避難方法
			津波注意報
津波注意報 1m	-	・海で、流れに巻き込まれる。 ・小型船は転覆。	①海岸から離れる。 ②IP告知端末機、屋外拡声機、テレビ、ラジオ等の情報を聞く。
津波警報 3m	高い	・低い場所は浸水。 ・陸でも、津波の流れに巻き込まれる。	①浜にいる人は、すぐ、高い場所に避難(一次避難)。
大津波警報 5m			浜 → 坂道 → 旧幌武意小学校、寿の家 ●徒歩または車で避難します。
10m	巨大	・木造家屋が全壊・流出。	●車で避難する方は、車で避難できない隣近所の方、徒歩で避難している方を見たときは、乗せるようにしましょう。 ●寿の家は倒壊の可能性がありますので、建物の使用は注意してください。 ●旧幌武意小学校・寿の家は、裏山のがけ崩れの危険を感じたら、校庭に避退してください。
10m 超			②警報が解除されたら、安全な施設に避難(二次避難)。

### 津波の特徴を知って、避難に活かしましょう

恐るべき破壊力	巨大な海水の塊が沿岸に押し寄せるので、すさまじい破壊力があります。 引き波も長時間にわたり引き続けるため、家屋などが海中へ引き込まれます。 <b>警報が解除されるまで、高い場所で避難を続けてください。</b>
高い場所への溯上	一般的に、陸地に近づくほどに高くなり、V字型の谷では高いところまで駆け上がることがあります。 <b>谷間に避難するのは避けてください。</b>
河川への逆流	川に入ってきて何kmも逆流することができます。 逆流した津波が、河川堤防を越えて沿岸に大きな被害をもたらすことがあります。 <b>川の方に避難するのには避けてください。</b>